



India Weekly

2018年8月20日

情報提供資料



(対象期間：2018/8/13～8/17)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2018年8月17日)



【株式市場】

週初はトルコリラ急落を受けた新興国売りの流れでインド株式市場も下落したものの、翌日には買い戻す動きが見られました。15日は独立記念日で休場となりました。週後半は海外市場が概ね落ち着いた動きとなり、インド株式市場も小幅高となりました。

2018/8/10	2018/8/17	変化率
37,869.23	37,947.88	+0.21%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年8月16日)

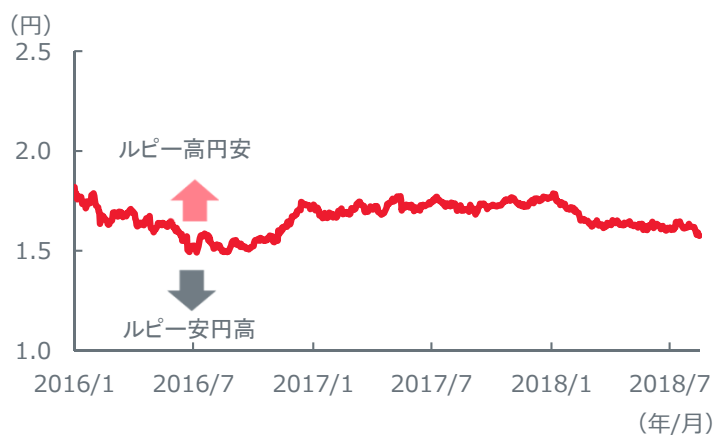


【債券市場】

債券市場は、15日と17日が休場で取引日数が少ない中、10年国債利回りは上昇しました（価格は下落）。13日発表の消費者物価指数（CPI）は市場予想を下回りましたが、ルピーの下落などが嫌気されました。

2018/8/10	2018/8/16	変化幅
7.754	7.861	+0.107

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年8月17日)



【為替市場】

前週後半からのトルコリラの急落を受けた新興国通貨安の流れで、ルピーも対米ドルで下落しました。インドの7月の貿易赤字が市場予想を上回ったことも嫌気されました。また、円が対米ドルで上昇したことから、対円でも下落しました。

2018/8/10	2018/8/17	変化率
1.611	1.575	-2.22%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国プルデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。



180820 (02)